

センター月だより

〒507-0034 多治見市豊岡町 1-55 ヤマカまなびパーク 4F Tel 23-3455 fax 26-8813

「帰りたい家庭」「通いたい学校」「住みたい地域」

「子どもたちは、本当によくあいさつをしてくれるね。」

土岐地区3班(妻木)の「声かけ活動」後、指導員のみなさんが口々にお話されたことばです。

スマホや SNS が当たり前となっている今の時代だからこそ、私たち地域の大人が、積極的に子どもたちに関わっていこうとする姿勢は、子どもたちの健全な成長を支える大切な土台となっています。

「声かけ活動」が、子どもたちの心を明るくして、これからのすてきな未来につながっていくことを願っています。



妻木公民館において(5/29)

指導日誌より

瑞浪地区

- ・駅前はどうも電車が着いたところだったので、大勢の高校生に声をかけることができました。「気をつけて帰ってね。」と声かけすると、「ありがとうございます。」と気持ちのよい返事を返してくれました。(5/24 瑞浪・土岐 B)
- ・6年生が休みの日でしたが、きちんと交通ルールを守って登校し、元気な声であいさつをしてくれました。(5/26 陶)

土岐地区

- ・すれ違う高校生にあいさつをすると、みんなあいさつを返してくれました。駅前ロータリーでは、高校生など8名ほどが話をしてくれました。最後に、「気をつけて帰ろうね。」と声をかけると、気持ちよく返事を返してくれた。(5/14 泉西)
- ・先月の声かけ活動の時には、新生活への緊張感が感じられましたが、学校生活に慣れたようで、みんな、表情は明るく、元気よくあいさつをしてくれました。(5/14 特別)

多治見地区

- ・児童センターでは、何人かの小中の子どもたちに会いました。声かけをしたら、元気な返事が来て、気持ちよかったです。(5/15 旭ヶ丘)
- ・暑い!みんな元気よくあいさつしながら汗だくになって帰って行きました。(5/14市之倉)

◆5月の活動状況

	多治見	瑞浪	土岐
声かけ人数	1171	210	642
指導員参加数	61	24	33

◆「新任指導員研修会」

6月7日(土)、岐阜県警察本部少年課の田中聡様をお招きして、「子どもたちと関わる現場から」と題して、子どもたちを取り巻くネット問題の現状、子どもたちと心を通い合わせるための声のかけ方等を学びました。

ご多用の中、多くの方にご参加いただき、ありがとうございました。



新任指導員研修会の様子
(まなびパークにて)